

令和5年度教育政策課の社会教育事業について

<社会教育事業の概要>

1. 社会教育人権啓発事業

① 社会教育(人権)講座

文化や習慣、お互いの違いを理解し、尊重することの大切さについて考える機会を提供する。

② 朝鮮語教室

ハングル学習を通じて、隣国である朝鮮半島の文化等を理解し、韓国・朝鮮人を含めた全ての市民が、市民としての相互の交流を深め、多文化共生社会を醸成するとともに、国際交流の推進を図る。

③ 枚方市日本語・多文化共生教室「よみかき」

日常生活において、日本語の読み書きや会話に困っている方々へ学習機会を提供するとともに、互いの文化等を理解し合い、地域で生きがいを持って暮らせる社会作りを目的とした地域識字・日本語教室。
市民との協働事業

※市内6ヶ所の生涯学習市民センターで実施

④ 講座「生きること」(共催事業)

講師の方の様々な経験や生き様を語っていただき、受講する方に「生きること」について考える機会を提供することで、人権意識の高揚に繋がるよう実施。

※人権政策室、文化生涯学習課、NPO 法人枚方人権まちづくり協会との共催

2. 社会教育主催事業

社会教育主催事業の実施にあたっては、年度ごとに共通テーマを設定し、それに基づいた体系的な事業の実施を目標とする。

令和5年度	令和4年度
時代を見据え、備える	変化の時代を生きる

① 社会教育基礎講座(人権、家庭教育支援以外の社会教育)

人が地域で生活していくために必要な基礎的な知識や技術を学ぶ機会を提供する。

② 家庭教育支援事業

自分の子育てを振り返る機会を提供し、“気づき”を促すために実施。

- a. 子育て応援！親学び講座
- b. 親を考えるセミナー
- c. 思春期セミナー
- d. 親子で参加講座
- e. 家庭教育講演会(枚方市PTA協議会との共催事業)

<その他所管する事業>

枚方市「はたちのつどい」

20歳を迎えられるにあたっての自覚を促すとともに、地域で新たな門出を祝福することを目的に、「成人の日」に市立中学校19校の地域分散方式で開催。

・令和5年度参加対象人数 約 4,200 人

(令和4年度参加対象人数 4,272 人 出席人数 2,885 人 参加率 67.5%)

※詳細は資料2-2 令和5年度社会教育事業一覧にて